

▼関東

6月の猛暑?に負けず撮影会

【関東】西村 力(MBS)

6月23日月曜日、午前10時に都電荒川線大塚駅前集合。関東民放クラブ写真の会の撮影会が都電荒川線沿線で実施された。

今回は沿線に点在する紫陽花と都電を絡めた写真を撮ろうと8人のメンバーが参加した。連日の猛暑の影響で残念ながら紫陽花の見頃には若干遅かったが、メンバーはそれぞれ工夫を凝らしながら新たな被写体に挑戦した。

1日乗車券を購入し、まずは集合場所の大塚駅前撮影スポットで、バラと都電の撮影を開始。その後、都電で移動しながら事前に調べておいた撮影ポイントを巡った。新庚申塚駅では目的の紫陽花と都電を、飛鳥山駅近くで都電の路面走行を、そして飛鳥山公園では咲き誇る紫陽花の花を撮影することが出来た。

写真の会も新しいメンバーを加えて、月例会や撮影会開催と頑張っている。11月には晩秋の裏磐梯での2泊3日の撮影会も予定している。



大塚駅前

ものづくりの街「燕市街歩き」

【新潟】松本 仁(UX)

新潟支部の「街歩き」5回目は、6月26日、鋳起銅器の街として名高い「ものづくりの街・新潟県燕市」を会員10名で訪れました。



燕駅前

最初の訪問地は、長野市の戸隠神社から正式に分霊を受けている戸隠神社です。

続いて、国の登録有形文化財の水道の塔を経て「燕市産業史料館」

に到着しました。ここは伝統的金属技術の製作工程や作業場が復元展示されています。

今回の街歩きの目玉の一つ「玉川堂」では、20人程の技術者が一心不乱に銅板を金槌で打ち、縮め、器へと形を成す鋳起銅器の世界。

お待ちかねの昼食は、燕市本町の和食店「太閤」で。幼少の頃、この地で過ごした熊倉雄三さん(BSN)の思い出話に花が咲きました。

※当クラブの会員で、今回の企画にご尽力頂いた堀越巖さんに感謝！堀越さんの会員日より(29ページ)もぜひご覧ください。

新支部長に菱山晋一さん

【長野】池内 紀昭(abn)

長野支部の今年度の会員総会と懇親会が、6月26日、ホテル・メトロポリタン長野で開かれ、26人の会員が出席。来賓には日本民放クラブ事務局長の木村寿行さんをお迎えしました。

総会は、SBC出身の山下真須美さんの司会で進みました。神波潔支部長は冒頭の挨拶で「2年間にわたる会員増強運動で、会員の減少を食い止めるよう努めてきました。長野支部は、ゴルフ・ウォー

キング・カラオケ・麻雀など同好会活動が多彩です。ぜひ参加してほしい」と呼びかけました。

来賓の木村さんは「長野の会報『やつほー』は一面の写真も素晴らしいし、会員を大事にしている活動内容がよく分かります」と挨拶。

また、今年度は役員改選期で神波支部長が「若い会員にバトンを渡したい」と辞任。満場一致で選出された菱山晋一・新支部長は「今年古希になりましたが、歳はとつても心は喜んで楽しんだりしたい。民放クラブはその喜び、楽しみと、心のふれあいの輪を広げる所。新しい仲間が増えるよう頑張りたい」と語りました。

